

## 公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		放課後等デイサービスるび						
		公表日 2026年 1月 23日 2025年 8月 20日時点 (32人)						回収数 29人 (25家庭)
		チェック項目	(はい)	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22	3			・子ども達それぞれの落ち着く場所やスペースがあるのか良いなといつも見ています。 ・子ども達は落ちていると思う。 ・現状は狭いと感じないが受け入れ人数がMAXの時は狭いのではないか。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	24	1			・現スタッフの方が何人ほどおられるのか私が把握できていない。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているだと思いますか。	23	1	1		・ホワイトボードでわかりやすくなっている。 ・入口の階段の踏むスペースが狭い。足が不自由な人は配慮が必要。	肢体不自由児への対応に慣れたスタッフが数人おり、個別のニーズに合った対応・器具の作成が可能。階段などバリアになる部分にも適切に対応できる。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	25				・子どもがリラックスできていると思う。 ・子どもたちが自分で心地よくすごせるスペースを探し、見つけ、心の安定を自らはかっているように見える。	
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	25				・こここの先生方は完璧だなといつも思い見ています。 ・特性をよく理解してくれている。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	25					
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25				・定期的に面談をして下さるのでとてもありがとうございます。 ・子どものこともそうですが親の困りごとにもすぐ相談にのり子どものことと同じようにサポートして下さる。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているだと思いますか。	25					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	25					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25				・楽しいプログラムがたくさんある。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	3	3	7	12	・必要と思わない。 ・これが必要なことなのかじたいがよく分かりません。	様々な学年や特性を持った子どもたちが一緒に演劇づくりをしている。外部の子どもとの活動に抵抗があるであろう子どもがいる。機会づくりを考えていない。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25					
保護者への説明等	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	21	3		1		年1~2回の保護者向け研修を実施している。今年度は「親子で演劇体験ワークショップ」と、「コグトレで育つかと家庭生活」の2回。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	23	1	1		・毎月デイでの様子を知ってくれる。 ・毎月の評価は記入されているので分かるが、その時々の様子やこまり事は本人からの情報の為分からないこともある。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25				・いつでも相談できる環境にしてくれている。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	25				・そう思う。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	22	2		1	・定期的に交流がある。 ・きょうだい向けイベントについては存じ上げません。	毎公演ごとに(年3回)保護者主導の「親の会」を行っている。きょうだい支援は特にやっていないが、きょうだいで数組在籍している。

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	22	2			・説明はありました。 ・とてもよくご対応いただいてます。 ・とても迅速に丁寧に対応してくれる。	年2回は個別相談の場を設けている。随時相談に応じている。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	21	2		1	・今後の予定も早めに教えていただけるのでありがとうございます。	アプリ・紙面にてお伝えしている。半年・1年スパンの予定表をお渡ししている。SNSについては、カレンダーにQRコードを添付することにする。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	1	1	2	・訓練をしているか分からない ・マニュアルはありますが訓練の実施の有無は不明。	ホームページ上で公開している。毎年、1月中旬に避難訓練を行っている。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16		1	7	・以前あったのは存じ上げています。直近は存じ上げていません。	毎年、1月中旬に避難訓練を行っている。訓練の実施について、行事カレンダーなどに記載していく。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22			2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22			2	・事故、怪我が特になかったのでわからない。	必ず連絡を入れている。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	23			1	・とても安心している。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	23			1	・お芝居が好きになってきました。 ・とても楽しみにして居場所になっています。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	24				・とても満足している。 ・どんな相談にも親身になって考えて下さり、大変感謝しています。	

●その他、るびに伝えたいことがあれば自由にお書きください。

- ・いつも楽しく通わせていただきありがとうございます。
- ・春に行った保護者向け動画説明会が良かった。個別面談だと日常の細かな事柄に目が行ってしまうが、全体向けの話だったので、大きな視点で演劇療育について考えることができた。
- ・いつもあたたかい支援で支えて下さりありがとうございます。本人は受験や将来など不安はあると思います。なかなかスムーズには前に進めないのでまたよろしくおねがいします。
- ・子どもにるびは楽しいか聞くと「楽しい」と帰ってきます。理由は「落ち着くから。今日はしんどいなあ…と思って行つても結局落ち着くから楽しい。」「友だちとお話しできるから」と言っていました。るびは「将来一人でも何とか生きていける」ことに向けて活動・支援して下さっていると思うことが多くとてもありがとうございます。るびのおかげで一人で電車に乗り一人時間を楽しめるまでに成長してくれました。